

報告第1号 令和3年度 事業報告について

令和3年度 事業概要

令和3年度は、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、航空機、JR、バスの減便、クルーズ船の寄港や各種イベントの中止等により、釧路地区上期の観光客入込数（948,750人）は、大幅な減少が続く厳しい状況となりました。

ワクチン接種の進行などにより段階的な行動制限の緩和はありましたが、全国的なまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発出による外出・往来自粛が長期間続き、観光関連産業は極めて深刻な事態となりました。

このような状況の中、釧路市補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地域創生臨時交付金）のひがし北海道連携国内誘客事業では、釧路市、帯広市、網走市が連携し、ひがし北海道への誘客促進のための情報発信と、宿泊支援事業を実施いたしました。

釧路市においては、宿泊者に3,000円相当のサービスを提供する宿泊施設を支援する「ステイクシロキャンペーン」を実施いたしました。

9月に開催されたATWS2021バーチャル北海道／日本には、アドベンチャートラベルの新たな市場として釧路エリアを売り込む大きなチャンスと捉え参加いたしました。

欧米豪を中心とする58カ国から旅行会社やメディア関係者が集う、オンライン商談会・交流会において、釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園のアクティビティと魅力を発信いたしました。

また、北海道観光振興機構の「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」を活用し、釧路市を拠点としたアドベンチャートラベル商品造成・販売事業を実施いたしました。

釧路湿原国立公園、阿寒摩周国立公園、厚岸霧多布昆布森国定公園の自然と地域産業等を組み合わせたストーリー性のあるアドベンチャートラベルコンテンツを造成、モニターツアーを行い、商品化に向けて取り組んでまいりました。

環境省の「国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業費」を活用し、ひがし北海道2大国立公園アドベンチャーキャラバン造成事業を実施いたしました。

阿寒摩周国立公園から釧路湿原国立公園へのキャンプ、カヌー、サイクリング等のアクティビティを組み合わせた新しいアウトドア体験コンテンツとして、モニターツアーを実施し、当協会オリジナルツアーの商品化に向けて取り組んでまいりました。

観光庁の「既存観光拠点再生・高付加価値化事業」を活用し、釧路川リバーサイド観光拠点化に向けた、リバーサイドの魅力を発信する実証実験イベントとして、「釧路川リバーサイドLABO」を実施いたしました。

密を避けたアウトドアイベント、リバーサイドカフェ、散策ガイドツアー、CAR STAY PARKING等コロナ禍における新しいスタイルのイベントとして開催いたしました。以下、各事業に取り組んでまいりました。

1 国内観光客誘致事業

(1) 国内観光推進業務

ア たんちょう釧路空港利用促進のための航空会社訪問

- ・日 程 10月10日～10月14日
- ・内 容 JAL、ANA、AIRDO、HAC、Peachへ就航の御礼と継続・期間延長等を、フジドリームエアラインへはチャーター便の就航を要望した。
- ・参加者 専務理事

イ ひがし北海道観光素材説明会

- ・日 程 10月25日～10月28日
- ・内 容 ひがし北海道自然美への道DMOが主催する素材説明会へ参加し、札幌・大阪・東京地区における周知を図った。
- ・参加者 事務局長

ウ 大阪・東京旅行会社プロモーション

- ・日 程 12月5日～12月8日
- ・内 容 旅行需要の回復を見据え、釧路地域への観光客誘致を進めるため誘致セールスプロモーションを行った。
- ・参加者 観光推進室係員

(2) 第18回釧路大漁どんぱく

- ・日 程 9月10日～9月12日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・内 容 すえひろはしご酒大会（前夜祭）・花火大会・ステージ催事・どんぱく屋台・いい味イキイキくしろ・農業農村フェア他

(3) いい味イキイキくしろ

釧路大漁どんぱく構成イベントとして、釧路の味覚を情報発信

- ・日 程 9月11日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・内 容 味覚まつり（釧路そば祭り・釧路ラーメン・くしろ寿司祭り・くしろ炉端・地酒・くしろ菓子祭り）

2 海外観光客誘致及び交流事業

(1) ATWS 2021バーチャル北海道／日本

- ・実施期間 9月20日～9月24日
- ・内 容 欧米豪を中心に58カ国から旅行会社やメディア関係者が集うオンライン商談会・交流会等へ参加し、釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園の魅力、アクティビティの紹介等を旅行会社8社、メディア関係者15社へ紹介した。

- ・参加者 事務局長・DMO推進室室長

(2) 「新たな旅のスタイル」の普及促進事業商談会

- ・日程 10月15日
- ・内容 コロナ後のインバウンド需要の回復を見据え、感染リスクを避けた滞在コンテンツ及び旅行商品造成に向けた商談会へ参加し、旅行会社4社と商談を行った。
- ・参加者 事務局長

(3) 台湾デジタルプロモーション事業

- ・日程 12月23日～1月21日
- ・内容 台湾国内の訪日関心層に向け、モバイルアドネットワーク「Vpon」を活用して、台湾向けWEBサイトラナーゲー内の釧路、阿寒の観光情報「冬のひがし北海道観光情報ランディングページ」及び釧路・阿寒観光公式WEBサイトへのアクセス誘導のための広告バナーを展開した。
台湾国内バナー掲出数 9,490,643回
バナークリック数 33,508回

(4) ひがし北海道オンラインセミナー

- ・日程 3月10日
- ・内容 コロナ後を見据え、台湾の旅行会社4社を対象としたオンライン商談会へ、釧路エリアチームとして阿寒観光協会まちづくり推進機構・宿泊事業者とともに参加し会談を行った。
- ・参加者 事務局長・観光推進室係員

3 MICE関係事業

(1) 北海道MICE誘致推進協議会実務者会議

- ・日程 5月19日（オンライン）
8月11日（オンライン）
10月28日（札幌市）
3月23日（オンライン）
- ・参加者 観光推進室主任

(2) 北海道観光振興機構主催「MICE誘致支援事業」

- ・日程 10月4日～10月8日（オンライン商談会）
- ・内容 MICE意見交換会、オンライン講演会に参加したほか、オンライン商談会ではフィリピン、マレーシアなどの旅行会社14社と商談し、インセンティブツアーに向けたコンテンツを紹介した。また、北海道及び北海道観光振興機構による当

地の新コンテンツ視察及び意見交換会を行った。

- ・参加者 観光推進室主任・係員

(3) 北海道MICE誘致推進協議会主催「北海道MICE商談会 in 東京」

- ・日程 11月15日
- ・内容 2年ぶりのリアル開催となり、旅行会社、PCO及びMICE主催社約50社が参加。9社と商談し、コンテンツ紹介、情報交換を行った。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(4) MICEフォローアップ

- ・日程 11月16日
- ・内容 日本油化学会（2022年開催を予定した国際会議、新型コロナウイルス感染拡大の影響により2027年に再設定）及び阪急交通社法人団体営業本部（修学旅行誘致）を訪問。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(5) 第31回国際MICEエキスポ（IME2022）オンライン

- ・日程 2月16日～2月17日
- ・内容 北海道MICE誘致推進協議会の構成員として参加。帯広市との同一ブースにおいて、国内外5社と商談を行った。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(6) MICE受入・開催支援

- ・来釧する方々へ歓迎の意を表すため、釧路商工会議所と共催し、歓迎ポスターを作成、主要観光施設、商店街等へ配布・掲示した。
- ・釧路市で開催される大会・会議・イベントの情報をウェブサイトに掲載。
- ・2021、2022年度開催予定の大会、会議に対する補助金申請手配。

(7) MICEパンフレットのリニューアル及び作製

「MICE in 釧路」（日本語）及び「MICE in Kushiro」（英語）をリニューアル発行した。

4 観光宣伝事業

(1) 北海道の物産と観光展

道外百貨店「北海道の物産と観光展」においてパンフレット提供を行い、観光と物産PRに努めた。

- ・北海道・釧路市主催会場 21市 25会場
- ・釧路市自主参加会場 52市106会場

(2) 観光客誘致宣伝活動

ホームページ（日本語・英語・中国語繁体字・中国語簡体字）による観光情報を発信し、問合せ、観光資料の提供等に対応した。

(3) 釧路修学旅行ガイド作成

教育旅行誘致のための着地体験情報を提供するガイドブックを作成した。

・部 数 900部

5 受入体制推進事業

(1) 釧路市観光案内所の運営

JR釧路駅構内において、観光情報案内サービスを行った。

・期 間 通年（年末年始休業）
・件 数 11,803件

(2) 接客対応セミナー

接客対応の基本に立ち返り、「お客様に選ばれるための心に響く接客」をテーマに日本航空客室乗務員を講師に迎えセミナーを実施した。

・日 程 10月5日
・主 催 釧路商工会議所・釧路観光コンベンション協会
・会 場 道東経済センタービル
・参加者 22名

6 DMO推進体制強化事業

(1) 釧路川リバーサイド観光拠点化事業

ひがし北海道における釧路市中心部の観光拠点化と受入環境整備

ア 観光コンシェルジュ

・場 所 釧路市フィッシャーマンズワーフMOO
アウトドアショップ「EHAB」内
・内 容 各種観光情報の提供
(ア) 観光案内
(イ) オリジナル体験商品販売
(ウ) 体験コンテンツ紹介・手配

イ レンタサイクル

・日 程 4月29日～11月14日
・内 容 市街地周遊サイクリングMAP付き自転車の貸出
(電動自転車3台、マウンテンバイク2台、ミニベロ2台)

(2) 観光協会オリジナル土産品の販売実績

- ・令和3年度 販売実績（総計）
 - 売上高 21,240円（前年比 △84,200円）
 - 利益 5,270円（前年比 △3,875円）
- ・商品取扱状況
「やちぼサブレ」取扱店舗2店

(3) 観光庁：世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業

英語通訳ガイド人材育成事業

- ・内 容 外国人旅行者に、釧路の魅力を十分に満喫していただく取組として、英語対応によるガイド人材育成事業を実施した。

ア 第1回勉強会

- ・日 程 9月4日
- ・内 容 勉強会全体説明と釧路湿原国立公園についての講座
- ・参加者 7名

イ 第2回勉強会

- ・日 程 9月25日
- ・内 容 釧路湿原細岡展望台周辺ガイド実践トレーニング
- ・参加者 7名

ウ 第3回勉強会

- ・日 程 10月16日
- ・内 容 釧路湿原史跡・北斗遺跡ガイド実践トレーニング
- ・参加者 5名

エ 第4回勉強会

- ・日 程 11月13日
- ・内 容 街中ガイド・釧路市立博物館ガイドについての講座
- ・参加者 7名

オ 第5回勉強会

- ・日 程 12月4日
- ・内 容 釧路川リバーサイド街中ガイド実践トレーニング
- ・参加者 6名

カ 第6回勉強会

- ・日 程 1月22日
- ・内 容 釧路市立博物館ガイド実践トレーニング
- ・参加者 6名

キ 第7回勉強会

- ・日 程 2月19日
- ・内 容 学習振り返り、英語でのコース発表、ガイドアドバイス
- ・参加者 5名

(4) 環境省：国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業費
『“ひがし北海道” 2大国立公園アドベンチャーキャラバン造成事業』

- ・日 程 9月14日～9月16日
- ・内 容 2つの国立公園（阿寒摩周・釧路湿原）をカヌーやサイクリング、キャンプ泊をしながら移動するモニターツアーを実施し、ソロキャンプ向けの商品造成に向けて検証した。
- ・参加者 4名

(5) 観光庁：既存観光拠点再生・高付加価値化事業

『釧路川リバーサイドLABO』

- ・日 程 10月1日～10月10日
- ・内 容 釧路川リバーサイドの活性化に向けた、密を避けたアウトドアイベントとして、フットパス等の既存イベントに、リバーサイドカフェや宝探しイベント等の新規コンテンツを融合し、コロナ禍における新しいスタイルのイベント実証実験を行った。
- ・参加者 1,200名
 - (ア) CAR STAY PARKING
 - (イ) リバーサイドライナー
 - (ウ) アウトドアイベント／リバーサイドカフェ
 - (エ) E-BIKE FUN TRIP! 釧路
 - (オ) くしろ元町ウォーク
 - (カ) 釧路川リバーサイド散策ガイド
 - (キ) 釧路ゆめこい渡し
 - (ク) 釧路ピクニッククルーズ
 - (ケ) 釧路川リバーサイドバスツアー

(6) 北海道観光振興機構：地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業

釧路市を拠点としたアドベンチャートラベル商品造成・販売事業

- ・日 程 10月18日～10月21日
- ・内 容 釧路市を拠点とした釧路湿原国立公園、阿寒摩周国立公園、厚岸霧多布昆布森国定公園の自然と、地域産業等を組み合わせたストーリー性のあるアドベンチャートラベルコンテンツを造成し、モニターツアーを実施した。

- ・モニターツアー/アドベンチャーコンテンツ
 - (ア) アトサヌプリトレッキング（硫黄山トレッキング）
 - (イ) 霧多布湿原サンセットカメラ&ウニ井づくり
 - (ウ) 別寒辺牛湿原カメラ&牡蠣場で牡蠣剥き体験
 - (エ) 釧路湿原キラコタン岬トレッキング

7 釧路市補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

(1) ひがし北海道連携国内誘客事業

- ・日 程 4月17日～10月31日
- ・内 容 釧路市、帯広市、網走市が連携し、ひがし北海道への誘客促進のための情報発信と、宿泊支援事業を実施した。釧路市においては、北海道居住者が宿泊した際に3,000円相当のサービスを提供する宿泊施設を支援する「ステイクシロキャンペーン（前期）」を実施した。

(2) ホテル等宿泊促進支援事業

- ・日 程 10月15日～2月28日
- ・内 容 情報発信とともに前述の「ステイクシロキャンペーン（後期：対象を全国に拡大）」を実施。多くの宿泊施設が支援金を消化していたことから、希望宿泊施設への追加支援を行った。宿泊の他、土産品・飲食店などへ大きな波及効果が見られた。

8 水のカムイ観光圏事業

(1) 滞在コンテンツ造成事業

ATWS2021バーチャル北海道／日本へ参加し、海外ATバイヤー等とオンライン商談会を行った。また、オンライン商談会のPR素材として、水のカムイ観光圏エリアの紹介、アクティビティコンテンツ等の動画を作成した。

(2) 移動の利便性の向上（アクセス整備）

阿寒バス「釧路知床号」「知床釧路号」の定期観光バスの運行区間のうち、阿寒湖温泉及び道の駅摩周温泉の乗降部分を当圏域における観光圏ネットワークバスとみなし支援を行った。また、パンフレットや水のカムイ観光圏WEBサイトにおいて情報を発信した。

- ・釧路知床号 2月1日～3月5日運行
- ・知床釧路号 2月2日～3月6日運行

(3) プロモーション事業

ア 海外向けSNSによる情報発信

- ・SNS（Facebook）英語投稿

イ J N T O へのWEBサイト記事掲載

- ・コロナ後を見据えた海外への情報発信

ウ J N T O SNS LIVE配信

- ・水のカムイ観光圏における冬季観光の魅力を、J N T O の F a c e b o o k により国内外へライブ配信した。

(4) 観光圏ホームページ維持管理事業

- ・ポータルサイト維持管理
- ・FREE Wi-Fi の提供

(5) 全国観光圏マーケティング調査

- ・夏期：8月～9月／冬期：1月実施

(6) 住民が一体となった観光地域づくりの推進事業

北海道経済産業局と釧路市の共同主催により「ひがし北海道アドベンチャーツーリズムセミナー」を開催し、「ATWS2021バーチャル北海道／日本」における当圏域で行った商談内容及び2023年リアル開催への取り組みに向けた発表を行った。

- ・日 程 2月2日（オンライン開催）
- ・内 容 ひがし北海道アドベンチャーツーリズムセミナー

(7) 全国観光圏推進協議会協力事業

- ・人材育成研修
- ・全国観光圏推進協議会参加
- ・V J T M 出展
- ・U D J 全国観光圏共通情報発信

9 観光行事等の後援・協賛

- ・釧路川治水100年記念事業／4月1日～3月31日
- ・第37回くしろ霧フェスティバル／7月23日～7月25日
- ・第8回こども鶴の絵コンテスト／10月1日～11月30日
- ・くしろオータムナイトドローンショー／10月30日
- ・第10回タンチョウフォトコンテスト／12月20日
- ・プロムナードフェスティバル 大人が贈るくしろエール花火大会2022／3月12日
- ・第16回全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)／3月25日～3月29日(中止)

10 組織活動

(1) 通常総会

- ・ 7月 2日 釧路プリンスホテル 2階 鶴の間

(2) 理事会

- ・ 5月17日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室
- ・ 3月29日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室

(3) 指定管理受託施設の利用状況

- ・ 釧路市観光国際交流センター 343件
- ・ 釧路市湿原展望台 37,630人
(個人 35,559人・団体 2,071人)
- ・ 幸町緑地 20件

(4) 自主財源の確保

- ・ 観光名刺販売 16種
- ・ 観光望遠鏡の設置 6台(湿原展望台)
- ・ 自動販売機の設置 8台(交流センター5台・湿原展望台3台)
- ・ 釧路市湿原展望台レストラン及び売店営業
- ・ 旅行商品の販売
- ・ 土産品の販売

(5) 機関紙及びメールマガジンの発行

- ・ 釧観協だより 第54号(1月4日発行)
- ・ メールマガジン4回

(6) 関係団体との連携強化

- ・ 「E H A B」開店式
4月15日 会長
- ・ 釧路市防火管理者連絡協議会
4月20日 DMO推進室係員〔総会〕
7月29日 DMO推進室係員〔役員会〕
10月22日 DMO推進室係員〔研修会〕
3月25日 書面会議〔役員会〕
- ・ くしろ広域観光誘致推進協議会
4月26日 事務局長〔幹事会〕
6月 7日 書面開催〔総会〕

- ・ 釧路長期滞在ビジネス研究会
 - 4月30日 専務理事・事務局長〔総会〕
 - 11月30日 専務理事
 - 3月24日 専務理事
- ・ 釧路地方総合開発促進期成会 定期総会
 - 5月18日 書面開催
- ・ 釧路港利用整備促進協議会 総会
 - 5月18日 書面開催
- ・ 釧路市地域雇用創造協議会 総会
 - 5月21日 書面開催
- ・ 釧路市平和都市推進委員会
 - 5月28日 書面開催〔正副委員長会議〕
 - 6月25日 書面開催〔定期総会〕
 - 8月15日 専務理事〔平和祈念式〕
 - 3月28日 書面開催〔正副委員長会議〕
- ・ 釧路地方法人会 定時総会
 - 6月 3日 専務理事
- ・ 第74回くしろ港まつり会 総会
 - 6月 8日 書面開催
- ・ 北方領土復帰期成同盟釧路地方支部
 - 6月 8日 書面開催
 - 6月16日 書面開催
- ・ 釧路観光連盟 定期総会
 - 6月 9日 書面開催
- ・ 釧路市民憲章推進協議会 定期総会
 - 6月10日 書面開催
- ・ 第17回釧路港舟漕ぎ大会 総会
 - 6月10日 書面開催
- ・ 第37回くしろ霧フェスティバル
 - 6月15日 専務理事〔事務局開き〕
 - 7月23日 会長〔開会式〕
- ・ 釧路日韓友好親善協会 通常総会
 - 6月15日 書面開催
- ・ 釧路市中心市街地活性化協議会
 - 6月18日 書面開催
- ・ 第67回くしろ市民北海盆踊り会 役員会・総会
 - 6月28日 書面開催
- ・ 釧路みなとオアシス協議会 総会
 - 7月 2日 書面開催

- ・釧路定住自立圏共生ビジョン懇談会
 - 8月 3日 書面開催
 - 10月18日 書面開催
- ・釧路イベント協議会
 - 10月 5日 事務局長〔総会〕
 - 3月18日 事務局長〔臨時総会〕
- ・釧路市姉妹都市協議会 総会
 - 10月11日 書面開催
- ・釧路新聞社創刊七十五周年記念式典
 - 10月22日 会長
- ・HAC友の会くしろ 定時総会
 - 11月 7日 専務理事
- ・くしろ冬まつり会
 - 11月24日 専務理事〔役員会・総会〕
- ・釧路市観光ポスター制作業務委託公募型プロポーザル審査委員会
 - 12月16日 専務理事
 - 2月25日 専務理事
- ・第8回こども鶴の絵コンテスト審査委員会
 - 12月17日 専務理事
- ・JT喫煙所固定灰皿贈呈式
 - 12月22日 専務理事
- ・釧路市新年交礼会
 - 1月 5日 会長・専務理事・事務局長
- ・釧路空港の運営に関する協議会
 - 2月18日 事務局長〔幹事会〕
 - 3月24日 事務局長
- ・釧路・阿寒イオル協議会
 - 2月21日 書面開催
- ・釧路チューリップフェア実行委員会 総会
 - 2月24日 書面開催
- ・釧路湿原自然再生協議会
 - 3月16日 専務理事
 - 3月22日 専務理事〔地域づくり小委員会〕
- ・釧路クルーズ振興部会
 - 3月16日 書面開催
- ・くしろサイクルツーリズム推進協議会
 - 3月18日 事務局長〔運営部会〕